

## 近藤会員からご意見を頂いて

### 講演企画委員会

近藤会員のご意見の中には今後の講演企画及び大会運営の改善に役立つと考えられる点が多々あり、改善の際に参考にさせていただきたいと思います。しかしながら、発表者の心掛けとして挙げられた問題は、会員の意識に依存する部分が大きく問診表などによる自己チェックでは大きな改善は望み難いと思われます。発表方法の不備は、基本的には、発表者自身の不利益にもつながりますので、大学、研究機関などの研究指導によってまず改善がはかられるべき性質のものと考えます。

発表種目の選択、発表時間の長短などの問題は、会員の講演内容にまで踏み込んだ講演の企画・運営が必

要であり、これらの問題を含めて講演会のあり方については理事会でも議論を行っているところです。今後、新たな試みを含めて具体案を提示していく予定です。で、会員の皆様には理事会、講演企画委員会あてにご意見を頂ければ幸いです。

会場の設営の問題については、財政的事情、会場の使用条件による制約に加えて、大会運営に係わる仕事が多研究発表経験の少ない気象庁職員に任される場合が多いこと、数年に一度の持ち回り制のために不慣れなことも原因と推測されます。これについては、研究発表者自身がより積極的に大会運営に関わることが望まれます。

(文責・白木 正規)